

## 定例会見資料



○日 時	令和7年1月16日（木） 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	山下一也 理事長・学長
○会見項目	<ul style="list-style-type: none"><li>・山下理事長・学長の年頭挨拶</li></ul> <p><b>【3キャンパス共通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・島根県立大学における令和7年度大学入学共通テストの実施及び取材について .....〔資料1〕</li><li>・公立大学法人島根県立大学と一般社団法人中海・宍道湖・大山圏域観光局との包括的連携に関する協定締結及び締結式典の開催について .....〔資料2〕</li><li>・「令和6年度 KENDAI 縁結びフォーラム」の開催について .....〔資料3〕</li></ul> <p><b>【浜田キャンパス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・内閣府青年国際交流事業「世界青年の船」事業の参加青年一行が浜田キャンパスへ来学参加青年と本学教員・学生が石見神楽をテーマに交流！ .....〔資料4〕</li></ul>
○資料提供項目	<p><b>【3キャンパス共通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・3キャンパスの進路決定状況について .....〔資料5〕</li><li>・3キャンパス図書館合同企画「読書ノートマラソン」の実施報告について .....〔資料6〕</li></ul>
○行事予定	
○その他	

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。  
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整課 TEL 0855-24-2201  
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200  
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学  
マスコット  
キャラクター  
オロリン



※次回の定例会見は 令和7年2月13日（木）13時30分 から開催予定です。

令和 7 年 1 月 16 日  
報道担当者 栗山  
連絡先電話 0855-24-2282

## 島根県立大学における令和 7 年度大学入学共通テストの 実施及び取材について

### 1. 試験日程

○1月18日（土）

- ・地理歴史、公民 9：30～11：40
- ・国語 13：00～14：30
- ・外国語 15：20～16：40
- ・英語（リスニング） 17：20～18：20

○1月19日（日）

- ・理科 9：30～11：40
- ・数学① 13：00～14：10
- ・数学② 15：00～16：10
- ・情報 17：00～18：00

### 2. 報道関係の窓口

報道関係者への対応は、本学の試験場本部の報道担当者が行います。

担当者：島根県立大学事務局 教育研究支援部長 栗山 政和  
電話番号：080-4590-0568

（上記二日間のみ臨時開設電話となります。）

※ 上記の報道対応窓口へ連絡することを遵守してください。

（毎年、アドミッション室へ入電があり、業務に支障が出ています。）

### 3. 取材の方法について

入構の際には必ず、**報道機関の腕章** を付けてください。

（1）前日〔1月17日〕の準備状況の取材

- ① 集合時間・場所 島根県立大学本部棟玄関ロビー 15時
- ② 取材時間 15時00分から15時20分まで（時間厳守）
- ③ 取材用試験室 当日ご案内いたします。

（2）試験当日〔1月18日〕の取材

取材は、1社1名までとさせていただきます。

- ① 集合時間・場所 島根県立大学本部棟玄関ロビー 8時50分
- ② 取材時間 9時00分から9時10分まで（時間厳守）
- ③ 取材用試験室 第8試験室（大講義室2）・・・地理歴史、公民の試験

- (3) 取材上の注意事項
- ① 受験者に動揺を与えないようにしてください。
  - ② 受験者が特定できるような撮影は避けてください。
  - ③ 取材用試験室以外への立ち入りはしないでください。
  - ④ 敷地内での取材はお控えください。

- (4) 不測の事態発生時の取材

報道担当者から連絡しますので、指示に従って取材してください。

(試験時間が繰り下げられる等)

#### 4. 問題冊子の配付及び正解の発表

- (1) 問題冊子及び解答用紙（見本）を、次表のとおり配付します。

- ① 場所 島根県立大学本部棟事務局窓口
- ② 配付時間

第1日 1月18日（土）	地理歴史、公民 11:40以降	国語 14:30以降	外国語 16:40以降	英語(リスニング) 18:20以降
第2日 1月19日（日）	理科 11:40以降	数学① 14:10以降	数学② 16:10以降	情報 18:00以降

(注) 試験時間繰り下げの場合は、配付時間が変更になります。

- (2) 正解及び配点の発表について

当日の全ての試験が終了した後、大学入試センターのホームページを通じて発表されます。

- (3) 英語リスニングの問題音声及びスクリプトの発表について

リスニングテスト終了後、大学入試センターのホームページを通じて発表されます。

#### 5. 受験状況の発表

次の日時に、島根県庁記者クラブ及び浜田記者クラブ加盟の各社に対し、島根県立大学試験実施本部（報道担当者）よりFAXを送付します。

○1月18日（土）13:20以降・・・地理歴史、公民の受験状況

18:30以降・・・1月18日に実施した全教科の受験状況

○1月19日（日）18:15以降・・・1月19日に実施した全教科の受験状況

(注) 試験時間繰り下げの場合は、発表時間が変更になります。

(参考)

志願者数の推移

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
全国	512,581人	491,914人	495,171人
うち島根県	2,489人	2,402人	2,382人
うち県立大学会場	574人	563人	534人

令和7年1月16日  
島根県立大学 連携交流課  
担当：坂田  
電話：0855-25-9063

## 公立大学法人島根県立大学と一般社団法人中海・宍道湖・大山圏域 観光局との包括的連携に関する協定締結について

島根県立大学と一般社団法人中海・宍道湖・大山圏域観光局とは、中海・宍道湖・大山圏域の観光振興に関する事項において、次のとおり包括協定を締結することとしました。その概要は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 連携事項

- (1) 観光人材の育成
- (2) 観光振興に係る研究の推進
- (3) 観光振興に係る教育活動の促進
- (4) 「食」に係る地域資源の活用
- (5) 医療や健康に着目した観光振興 など

#### 2. 協定の期間

協定締結の日から1年間（以降、自動更新）

#### 3. 協定の締結式

日 時：令和7年2月10日（月）13:30～14:00

場 所：ANAクラウンプラザホテル米子朱鷺の間

出席者：一般社団法人中海・宍道湖・大山圏域観光局 会長 田部 長右衛門 氏 他  
島根県立大学 学長 山下 一也 他

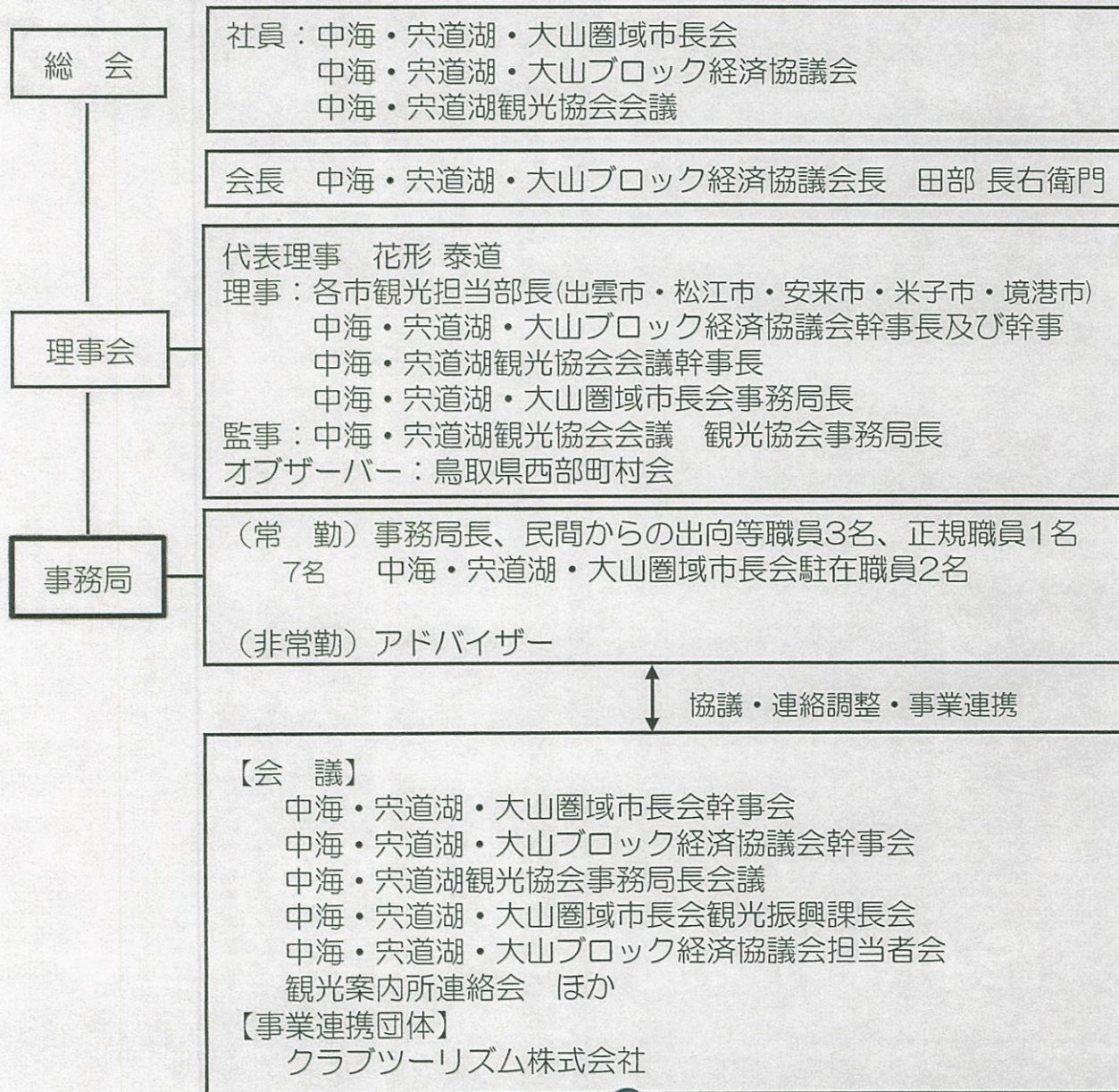
（想定する具体的取組の例）

- ・ 県立大学では授業科目を設定し、観光振興や課題に対して学生たちがコミットする環境を整備
- ・ 令和8年度より人間文化学部地域文化学科専門科目として授業科目を開講し、学生が地域で観光振興に係るフィールドワークを実施 など

# 山陰まんなか観光局 (一社)中海・宍道湖・大山圏域観光局



【実施体制図 R6.6.20現在】



2019年8月7日から  
地域連携DMOです

## R6年度 事務局体制

- 代表理事**  
(松江市から派遣)
- 事務局長 財務責任者**  
(松江市から派遣)
- 事務局次長 1名**  
(一畑電気鉄道株式会社から出向)
- ツーリズムマイスター 1名**  
(クラブツーリズム株式会社から出向)
- 企画員**
- 正規職員 1名
  - 民間から出向 1名 (松江商工会議所)
  - 市長会駐在職員 2名 (境港市・米子市)
- アドバイザー 1名**

## 【沿革】

- 平成29 (2017) 年 4 月 1 日  
中海・宍道湖・大山圏域DMO (仮称) 設立準備室開設 (以下「圏域DMO設立準備室」という)
- 平成29 (2017) 年 7 月 14 日  
中海・宍道湖・大山圏域市長会、  
中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会  
中海・宍道湖観光協会会議  
3団体で構成する  
「中海・宍道湖・大山圏域インバウンド機構」を設立  
圏域 DMO (仮称) 設立準備室の事業を継承
- 平成29 (2017) 年 11 月 28 日  
観光庁の日本版DMO候補法人として登録
- 平成31 (2019) 年 2 月  
中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会内組織である中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会を発展的に解消し統合
- 平成31 (2019) 年 4 月 1 日  
一般社団法人化に伴い改組し「中海・宍道湖・大山圏域観光局」に名称変更
- 令和元 (2019) 年 8 月 7 日  
観光庁のDMO (観光地づくり法人) として登録
- 令和4 (2022) 年 (3年毎に更新)  
登録DMOの更新登録

## 観光地域づくり法人の登録

### (1) 登録対象：自治体と連携して観光地域づくりを担う法人

- ① 「広域連携DMO」 圏域では山陰インバウンド機構  
地方ブロックレベルの区域を一体とした観光地域として、マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う組織。

- ② 「地域連携DMO」 中海・宍道湖・大山圏域観光局  
複数の地方公共団体に跨がる区域を一体とした観光地域として、マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う組織。

- ③ 「地域DMO」  
原則として、基礎自治体である単独市町村の区域を一体とした観光地域として、マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う組織

### (3) 登録主体：国（観光庁長官）

### (4) 支援について

- ・観光庁、関係省庁の事業の活用の検討、観光地域づくりに関する相談などへのワンストップ対応、関係省庁の政策に関する情報提供等

観光庁HPより

## 活動理念

「あたかも一つのまち 訪ねてみたい圏域づくり」  
～ 圏域ぐるみの観光地域づくりで地方創生 ～

## 基本目標

- 観光地域づくりの推進
- 圏域観光の魅力向上
- インバウンド観光の促進

## 戦略

- 本圏域の優位性を活かす
- 圏域が一体となり力を合わせる
- 圏域を一つのまちと捉える

### 圏域の優位性

- ・ 豊富な観光資源
- ・ 豊かな自然環境
- ・ 歴史、文化
- ・ 東アジアとの近接性
- ・ 空港、港湾、交通ネットワーク(8の字ルート)
- ・ 産業集積

## R6年度 事業コンセプト

### 観光地域づくりの推進

- ・ 圏域ならではの優位性を活かしたマネタイズの取組み

### 圏域観光の魅力向上

- ・ 圏域の周遊性を高める取組み
- ・ 圏域観光ネットワークの形成
- ・ 圏域観光人材の育成と地元との関係性構築

### インバウンド観光の促進

- ・ インバウンドターゲット市場からの誘客促進

2025大阪・関西万博を契機とした観光誘客の促進  
中海・宍道湖8の字ルート整備促進にもつなげる圏域周遊観光の促進





「知る」ことでひろがるつながる。

令和6年度  
研究成果活動報告会  
KENDAI縁結びフォーラム

KENDAI



EN-MUSUBI

FORUM

2025.2.14(土) 13:30  
25.2.14(日) 16:00

参加料  
無料

会場/島根県立大学浜田キャンパス講義・研究棟

お問い合わせ

島根県立大学浜田キャンパス連携交流課

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2

Tel.0855-25-9063

Fax.0855-24-2387

E-mail:h-renkei@u-shimane.ac.jp

詳しくは [KENDAI 縁結びフォーラム](#)



島根県立大学  
マスコットキャラクター  
オロリン

多くの皆さまの  
ご来学をお待ちして  
おります。



PROGRAM

※入退場は自由です。

13:30  
開会あいさつ

浜田市長

益田市長

島根県立大学理事長 兼 学長

14:00 ~ 15:40  
浜田市と島根県立大学の  
共同研究報告会

共同研究報告会

14:00 ~ 15:40  
益田市と島根県立大学の  
共同研究報告会

共同研究報告会

14:00 ~ 16:00  
ポスター展示

ポスター展示

- しまね地域国際研究センターの研究発表
- 地域貢献推進奨励金成果報告
- しまね地域マイスターの学生研究発表
- その他 各研究活動等報告

登壇発表

浜田市と島根県立大学の共同研究報告会

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes topics like '石見神楽公演における現代語字幕表示の可能性と課題' and '浜田市が運営する路線改善のための調査研究'.

益田市と島根県立大学の共同研究報告会

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes topics like '萩・石見空港の利用促進方策の模索' and '高津デジタル博物館の活用と人材の育成'.

ポスター展示

しまね地域国際研究センターの研究発表

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes topics like '「ヒト」の交流から創る北東アジアの国際関係' and '萩・石見空港の利用を促進する要因に関する多角的分析'.

地域貢献推進奨励金活動報告

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes topics like '中華圏(グレーターチャイナ)と出雲地域を結ぶ友好親善プロジェクト' and '事例集作成による空き家・古民家活用への貢献'.

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes topics like '地域資源を活用した商品開発および営業戦略の検証' and '浜田郷土資料の保存と展開 城と偉人をめぐって'.

しまね地域マイスターの学生研究発表

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes 'しまね地域マイスター候補生の発表'.

その他 各研究活動等報告

Table with 3 columns: Title, Faculty, Location. Includes topics like '石見を世界に(浜田キャンパス研究教育力向上助成金活動報告)' and '多様な学力観に基づいた島根県の中学生の学力と家庭環境に関する分析'.

\*プログラム内容は変更する場合がございます。ご了承ください。\*発表順は決定次第、ホームページでお知らせします。

## 内閣府青年国際交流事業「世界青年の船」事業の参加青年一行が浜田キャンパスへ来学 参加青年と本学教員・学生が石見神楽をテーマに交流！

### 1. 概要

内閣府の標記事業に参加する約200名の青年や関係者が令和7年2月8日（土）～12日（水）の期間中、「につぼん丸」で寄港し島根県内各地を訪問します。

2月9日（日）には、これらの参加青年のうち約25名（日本を含む13カ国）が当事業活動の訪問先の一つである本学浜田キャンパスを訪れ、本学教員や学生らと交流します。

当日は、石見地方が誇る伝統文化「石見神楽」をテーマに、本学教員による地域課題、伝統芸能の課題・現状等のレクチャー、学生サークル「舞濱社中」の学生による舞の披露や交流、各国の伝統文化の状況、今後の継承のあり方等のディスカッションを行いますので、ご案内します。

### 2. スケジュール

- 日時：令和7年2月9日（日）10時～16時
- 場所：《午前》島根県立大学 武道場（体育館内） 《午後》いわみーる（浜田市野原町）
- プログラム行程（予定） ※変更の可能性もあります
  - 10：00 オープニング（関係者・参加者紹介、浜田市副市長ご挨拶）
  - 10：15 本学教員によるレクチャー（地域課題、伝統芸能の課題・現状等）
  - 11：15 学生サークル「舞濱社中」による石見神楽演舞・鑑賞・体験
  - 13：00 いわみーるへ移動（バス）
  - 13：15 昼食
  - 14：15 ディスカッション（各国の伝統文化の状況、今後の継承のあり方等）
  - 15：45 クロージング
  - 16：00 終了

### 3. 報道の皆様へお願い

- ① 当日のメディア関係者様の取材は、事前お申込みが必要となります。

#### 【お申し込み方法・留意点】

詳細はこちら

(<https://drive.google.com/file/d/1khYw4cV98oHwi0ZuENNMyX6qXBimYW1d/view?usp=sharing>) をご覧ください。※資料添付あり

#### 【お問い合わせ先】


「世界青年の船」事業 地域実践活動実行委員会  
(一般財団法人 青少年国際交流推進センター) 石飛  
TEL：090-6522-2322 メール：[chie.ishitobi@centerye.org](mailto:chie.ishitobi@centerye.org)

- ② 取材にあたっては、現地の同行内閣府職員や実行委員会の指示に従ってください。

#### 【当日の県立大学連絡先・対応者】

島根県立大学 連携交流課 坂田 (TEL 0855-25-9063 (連携交流課))

「世界青年の船」(Ship for World Youth:通称 SWY) 事業は、内閣府青年国際交流事業の一つです。本事業では、18～30歳の青年約100人が世界各地から集まり、日本参加青年約80人とともに、約1ヶ月間、船内で共同生活を行いながら、ディスカッションや文化交流等を通じて、異文化対応力、リーダーシップ力などの向上を図り、社会貢献ができる次世代グローバル・リーダーとなる青年を育成するとともに、グローバルな人的ネットワークの構築を目的として実施します。今年度は、**2025年1月24日(金)から2月20日(土)**にかけて実施予定で、寄港地は静岡県および島根県を予定しています。



令和6年度 「世界青年の船」事業  
Ship for World Youth Program 2025



## 世界青年の船とは

# What is the Ship for World Youth program (SWY) ?

- 「世界青年の船」事業は、1967年に明治百年事業の一つとして開始された「青年の船」事業が、1988年に時代の変化に対応した事業内容に変更され「世界青年の船」事業として改組されたもの。
- 世界各地の青年が集い、ディスカッションや文化交流等を通じて、異文化対応力、リーダーシップ力などの向上を図り、社会貢献ができる次世代グローバル・リーダーとなる青年を育成するとともに、グローバルな人的ネットワークの構築を目的として実施する。



# SWY2025: 参加国



アルジェリア民主人民共和国



オーストラリア連邦



ブラジル連邦共和国



ジブチ共和国



エジプト・アラブ共和国



オマーン国



パナマ共和国



ペルー共和国



ポーランド共和国



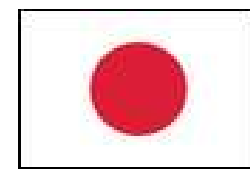
セネガル共和国



スリランカ  
民主社会主義共和国



スウェーデン王国

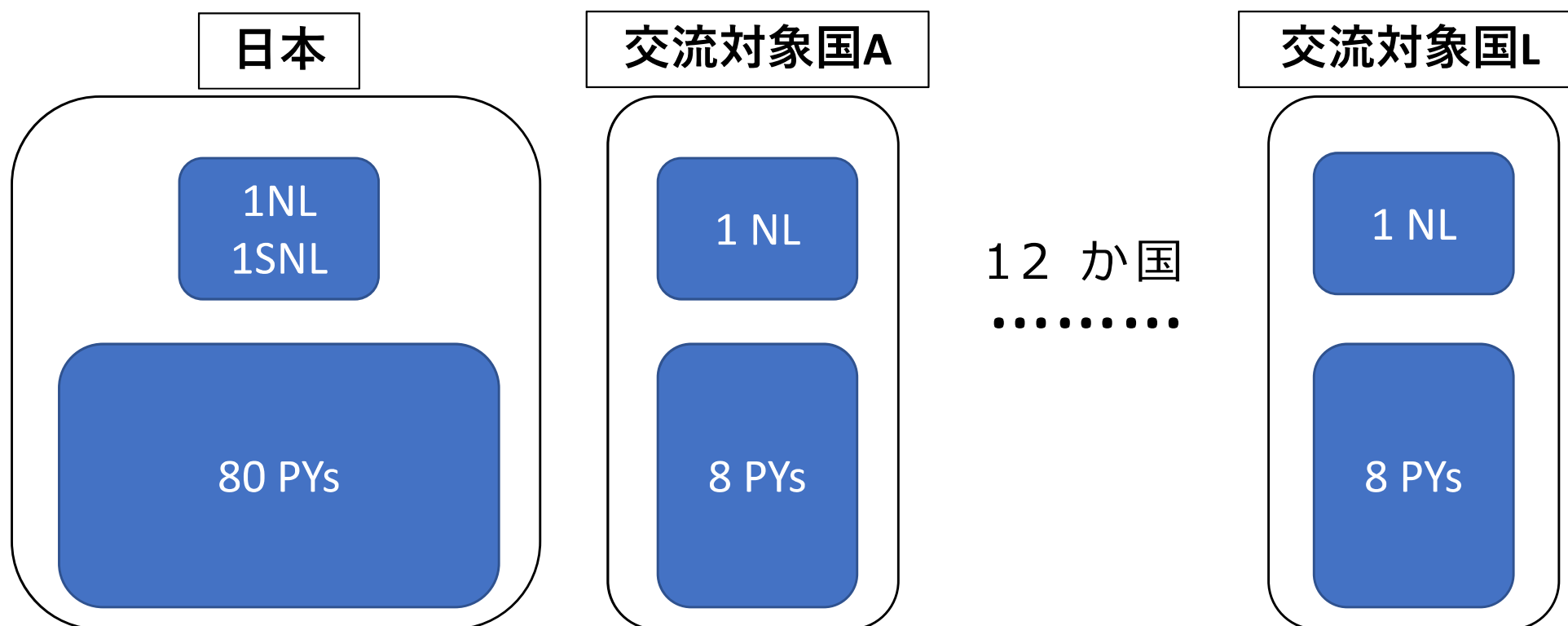


日本

# SWY 2025 : 参加者

## ■ 国ごとの参加人数

- ・ 交流対象国：各国ナショナルリーダー(NL)1名、参加青年(PY)8名
- ・ 日本：ナショナルリーダー1名、サブナショナルリーダー1名、参加青年80名



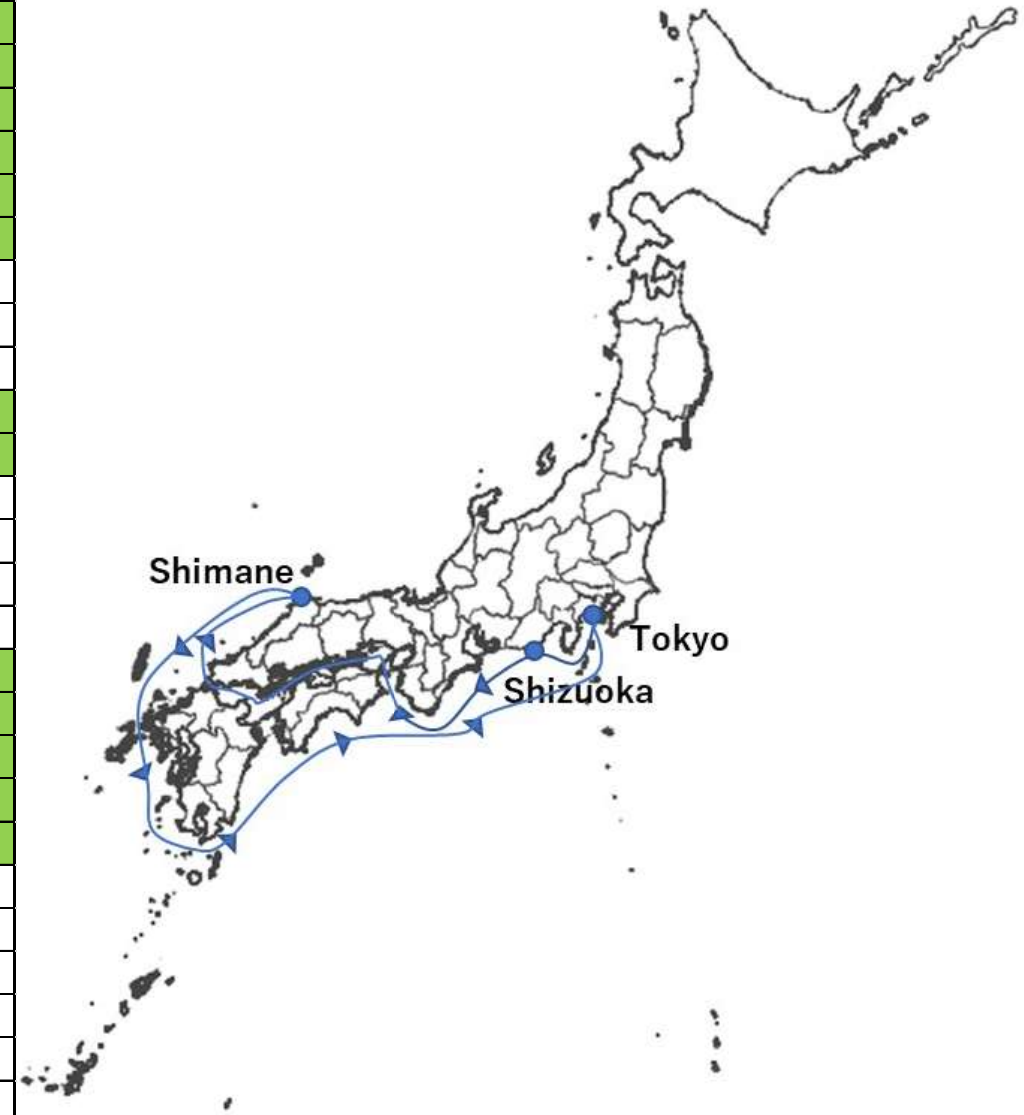
■ 合計: 176 PYs + 13NLs + 1SNL = 190人

\*NL = National Leader, SNL = Sub-National Leader, PY = Participating Youth

# SWY 2025 : 事業日程

## ■ 1月24日～2月21日 本体プログラム

	日付	活動内容
DAY1	1月24 金	各国ナショナルリーダー、参加青年、ファシリテーター来日&集合
DAY2	25 土	東京プログラム（オリエンテーション、参集式）
DAY3	26 日	東京プログラム（都内視察等）
DAY4	27 月	東京プログラム
DAY5	28 火	東京プログラム、乗船
DAY6	29 水	オープンシップ、出航式、東京港出港
DAY7	30 木	航海
DAY8	31 金	航海
DAY9	2月1 土	航海
DAY10	2 日	御前崎港入港、地域訪問活動（静岡県）①
DAY11	3 月	地域訪問活動（静岡県）②、御前崎港出港
DAY12	4 火	航海
DAY13	5 水	航海
DAY14	6 木	航海
DAY15	7 金	航海、浜田港入港
DAY16	8 土	地域実践活動（島根県）①
DAY17	9 日	地域実践活動（島根県）②、浜田港出港
DAY18	10 月	境港入港、地域実践活動（島根県）③
DAY19	11 火	地域実践活動（島根県）④
DAY20	12 水	地域実践活動（島根県）⑤、境港出港
DAY21	13 木	航海
DAY22	14 金	航海
DAY23	15 土	航海
DAY24	16 日	航海
DAY25	17 月	航海
DAY26	18 火	航海
DAY27	19 水	東京港到着
DAY28	20 木	東京プログラム、（成果発表会、解散式等）
DAY29	21 金	下船、帰国



\*ご引見及び総理表敬を東京プログラム中又は帰国前に実施予定

\*航路はイメージで変更の可能性があります



島根県立大学進路決定状況集計表

(令和6年度卒業生) 令和6年12月31日時点

学部・学科	卒業 者数	就職 希望者 数	内定保有者数		内定率		内定保有者のうち県内		県内出 身者の 県内就 職率	進学 者数	その他(自 営・家事手 伝い・進学 準備等)
			うち県内 就職者数	県内就 職率	出身者数	うち県内 就職者数					
島根県立大学											
国際関係学部	73	65	60	9	92.3%	15.0%	14	9	64.3%	4	4
地域政策学部	126	119	108	39	90.8%	36.1%	55	34	61.8%	4	3
総合政策学部	21	21	10	3	47.6%	30.0%	3	3	100.0%	0	0
看護栄養学部 看護学科	86	81	79	39	97.5%	49.4%	51	39	76.5%	5	0
看護栄養学部 健康栄養学科	41	40	37	10	92.5%	27.0%	17	8	47.1%	0	1
別科 助産学専攻	12	12	12	4	100.0%	33.3%	6	4	66.7%	0	0
保育教育学科	46	45	43	24	95.6%	55.8%	23	21	91.3%	1	0
地域文化学科	71	69	61	29	88.4%	47.5%	30	20	66.7%	2	0
島根県立大学短期大学部											
保育学科	44	39	34	29	87.2%	85.3%	29	28	96.6%	3	2
文化情報学科	40	32	29	24	90.6%	82.8%	24	21	87.5%	5	3
合計	560	523	473	210	90.4%	44.4%	252	187	74.2%	24	13

<参考> 昨年度同時期(令和5年12月31日時点)数値

合計	568	538	474	195	88.1%	41.1%	229	167	72.9%	20	8
----	-----	-----	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-------	----	---

<参考>

(令和5年度卒業生) 最終結果

学部・学科	卒業 者数	就職 希望者 数	就職決定者数		就職率		就職決定者のうち県内		県内出 身者の 県内就 職率	進学 者数	その他(自 営・家事手 伝い・進学 準備等)
			うち県内 就職者数	県内就 職率	出身者数	うち県内 就職者数					
島根県立大学											
総合政策学部	215	202	197	52	97.5%	26.4%	61	37	60.7%	5	8
看護栄養学部 看護学科	86	79	79	39	100.0%	49.4%	44	35	79.5%	7	0
看護栄養学部 健康栄養学科	40	40	40	16	100.0%	40.0%	22	15	68.2%	0	0
別科 助産学専攻	12	12	12	5	100.0%	41.7%	5	5	100.0%	0	0
保育教育学科	43	41	40	30	97.6%	75.0%	29	28	96.6%	1	1
地域文化学科	70	66	66	33	100.0%	50.0%	32	25	78.1%	2	2
島根県立大学短期大学部											
保育学科	41	41	41	27	100.0%	65.9%	34	26	76.5%	0	0
文化情報学科	39	27	26	18	96.3%	69.2%	19	17	89.5%	11	1
合計	546	508	501	220	98.6%	43.9%	246	188	76.4%	26	12

(令和4年度卒業生) 最終結果

学部・学科	卒業 者数	就職 希望者 数	就職決定者数		就職率		就職決定者のうち県内		県内出 身者の 県内就 職率	進学 者数	その他(自 営・家事手 伝い・進学 準備等)
			うち県内 就職者数	県内就 職率	出身者数	うち県内 就職者数					
島根県立大学											
総合政策学部	215	201	197	45	98.0%	22.8%	40	27	67.5%	8	6
看護栄養学部 看護学科	84	76	76	36	100.0%	47.4%	44	34	77.3%	8	0
看護栄養学部 健康栄養学科	41	39	39	19	100.0%	48.7%	21	17	81.0%	0	2
別科 助産学専攻	11	11	11	7	100.0%	63.6%	7	6	85.7%	0	0
保育教育学科	41	41	41	17	100.0%	41.5%	21	17	81.0%	0	0
地域文化学科	76	75	75	42	100.0%	56.0%	35	32	91.4%	0	1
島根県立大学短期大学部											
保育学科	40	38	38	32	100.0%	84.2%	33	32	97.0%	2	0
総合文化学科	39	30	29	23	96.7%	79.3%	24	22	91.7%	7	2
合計	547	511	506	221	99.0%	43.7%	225	187	83.1%	25	11

2025年1月16日  
島根県立大学 浜田キャンパス  
担当：図書情報課 並河  
電話：0855-24-2204

### 3 キャンパス図書館合同企画「読書ノートマラソン」の実施報告について

#### 1. 概要

本学学生を対象に、3 キャンパス図書館合同企画「読書ノートマラソン」を実施しました。期間内に読んだ本を専用の読書ノートに記録していき、たくさん読んだ方を表彰するというイベントです。2022年から3 キャンパス合同で開催しています。

上位1～5位まで、また、各キャンパスから1名を司書賞として表彰することとして告知し、イベントを開始しました。さらに今年は、キャンパスごとに独自の取組を取り入れ実施し、学生に企画を楽しんでもらえるよう工夫をしました。

#### 2. 期間

2024年5月7日（火）～11月29日（金）（参加申込および読書ノートの提出期間）

#### 3. 結果

3 キャンパスあわせて239名の参加があり、61名から読書ノートが提出されました。

集計の結果、1位は405冊を読んだ学生（浜田キャンパス）となりました。表彰式は、12月11日（水）に、3 キャンパスをオンラインで繋いで実施し、受賞者には、賞品として図書カード（1位には3万円）を贈呈しました。

昨年と同程度の参加者およびノート提出者となり、イベントが定着し、多くの学生に読書に親んでもらう機会となりました。また、読書ノートに記録された感想はひとつひとつ個性にあふれ、ノートの使い方にも様々な工夫があり、楽しんでイベントに参加されていたことが伝わってきました。現在、3 キャンパスの図書館では、記録された感想を図書と共に館内で展示しています。他キャンパス学生の感想も展示しており、他キャンパスの学生が、どのような本を読んで、どう感じたかについて知ることができるのも楽しみの一つです。

この企画は継続して取り組んでいきます。そして、今後もより多くの学生に参加してもらえるようさらに工夫をしていきたいと思っています。